

【注意】18歳以上(高校生を除く)の方が申込責任者としてお申込み下さい。

「12.参加資格」「13.種目制限」に充分注意し、エントリーしてください。

第1回 大谷地クラブジュニアオープンバドミントン大会 開催要項

- 主催 : 大谷地クラブ <https://ooyachi.com/>
- 後援 : 札幌市(*1)、札幌市教育委員会
(*1)<https://ooyachi.com/taikai/sapporoshi-kouen.html>
- 協賛 : [クラブトマン\(株\)](#)、[スマスピスポーツ](#)
- 日時 : **令和5(2023)年9月2日(土)** 8時45分～17時00分
開場・受付 8時45分～、開会式 9時00分～、競技開始 9時20分～
※閉会式は行わない(表彰式は適宜行う)。
- 会場 : **札幌市豊平区体育館** (Tel 011-855-0791)
札幌市豊平区月寒東2条20丁目4-15
<http://www.city.sapporo.jp/sports/sisetsu/institution/gym/toyohira.html>
- 種目 : **シングルス(個人戦)** 男女別 1～6部 (3人以上で種目成立)
- 定員 : **144人(男女合計)** 下記の通り、レベル(*2)別に定員を設定。
個人戦1～2部=男女合計14人、個人戦3～4部=男女合計44人、
個人戦5～6部=男女合計86人(1種目の参加者は最大24人以下とする)。
1団体(学校)の参加者数は、男女全種目の合計20人以下とする(キャンセル待ちになる場合を想定し、参加者に優先順をつけて申込みすること)。
(補足) 二次募集終了後、いずれかの種目で定員オーバーによるキャンセル待ちが発生し、かつ総数として定員に満たない場合は、参加申込者数が24人未満の種目に限り、キャンセル待ちが発生している上位種目から順に総数を上限にキャンセル待ちから参加者へ組み込む。
(*2)個人戦1～2部=団体戦1部、個人戦3～4部=団体戦2部、個人戦5～6部=団体戦3部を指標とし、団体戦種目の枠をレベルと呼ぶ(「13.種目制限を参照」)。
- 募集期間 : **一次募集(先着順) 8月6日(日)21時～8月11日(金祝)21時**
二次募集(先着順) 8月13日(日)21時～8月18日(金)21時
 - 一次募集分の入金確認済みの者(キャンセル待ち含む)で定員に満たない場合は、二次募集の申込みで参加できる可能性がある。
 - 一次募集で参加料の入金が間に合わなかった場合、二次募集に再度申込みすることができるが、再度先着順受付のため必ず参加できる保証はない。
 - 一次募集だけで定員オーバーの場合でも二次募集を行うが、新規/追加申込みはキャンセル待ちとなる。
 - いずれの募集期間も、定員に達した後に新規/追加の申込みを受けた場合、自動的にキャンセル待ちとして受け付け、その旨LINEメッセージか電話で連絡する。
 - 申込み内容に不備がある場合、締切終了後に種目不成立の場合、定員オーバーのため参加できない場合は、大会事務局よりLINEメッセージか電話で連絡する。
 - 二次募集期間終了後～大会当日の開会式前まで、「棄権」を受け付ける。**
棄権は指定フォームより申告するか、大会当日受付時に書面で申告すること。
 - 棄権者と同一予選リーグの参加者に不利益(試合数が減る)を防ぐため、棄権者のエントリーそのものを削除する場合がある。

9. 申込方法： 大谷地クラブオープンLINE 公式アカウントの専用フォームで、下記(1)または(2)の方法で受け付ける(*3)。

(1) 専用フォームで「Google スプレッドシートで申込む」を選択のうえお申込み後、1時間以内に「申込み専用 Google スプレッドシート」で提出 (別シートでは受け付け不可)。

スプレッドシートには、一度に20人まで入力可能(種目混在可)。

(2) 専用フォームで選手氏名を直接入力して申込み (一度に1種目5人まで申込み可能)

大会ホームページ <https://ooyachi.com/taikai/>

(*3) 事前に「大谷地クラブオープンLINE 公式アカウント」への登録が必要。

- ・ 申込責任者のLINE アカウント名が「漢字フルネーム」ではない場合、各募集最終日までにLINE メッセージで漢字フルネームを知らせること。放置した申込みは無効とする。
- ・ 種目ごとに申込みを受け付ける。
- ・ 「19. その他の注意事項」の「(6)所属名/チーム名について」を参照すること。
- ・ 申込みフォームでは「種目変更」「申込み取消し」が可能。募集期間以外は受け付けず、LINE メッセージや電話でなどでも受け付けない。
- ・ 申込みフォームからの申込完了後、すぐに自動配信される確認メッセージで申込み内容を確認すること。確認メッセージが届かない場合、「21. 問合せ先」へ連絡すること。
- ・ 高校生(18歳以上を含む)以下および18歳未満の者が申込み操作を行ったり、申込み操作を行う者以外(家族を含む)の連絡先を使うなど、なりすましによる申込みは無効とする。また、大会事務局からの確認に応じない場合も同様に扱う。※申込みの端末操作を行う者=申込責任者

10. 参加料： 2,400円/人(5~6部は1,900円/人)

- ・ 「棄権」は参加料を返金しない(「8. 募集期間」参照)。
- ・ 種目不成立(各種目3人(団体戦は3チーム)未満)の場合と、定員オーバーのため参加を断る場合は参加料を返金する(返金時の振込手数料は主催者負担)。
但し、種目不成立の場合でも申込責任者の同意のうえ、他の種目と勝敗に関係しないオープン試合を行う場合はこの限りでない。
- ・ 下記の場合、参加料返金時の振込手数料は申込責任者の負担とする。
 - (1) 参加料振込後、自己都合により申込みを取消した時。
 - (2) 入金が間に合わず申込取消となった時。

11. 振込先： 北洋銀行 北七条支店 普通口座 3921400

大谷地クラブ 代表 横山 薫

(オオヤチクラブ ダイヒョウ ヨコヤマカオル)

- ・ 振込手数料は申込責任者の負担。
- ・ 何度かに分けて申込んだ場合でも、申込責任者単位にまとめて振込むこと。

(注意) 12. 参加資格： 中学生以下。

- ・ 1人1種目のみ。
- ・ 本開催要項に違反した者は失格とする。また、違反したことに主催者が気づかなかつた場合でも発覚した時点で失格とする。
- ・ 大会当日、受付時間内に受付しない者は棄権とする。
- ・ 居住地、国籍、人種などの制限はない。
- ・ 選手本人又は保護者は、試合の「主審」および「線審」を務められること。
「主審」を務められる=スコアシートを書けるという意味。
選手本人が審判を務められない場合は代わりに保護者が審判を務めることができるが、

代わりもない場合は、その選手を失格とする。

- ・各募集終了日の翌日に申込責任者名で「11. 振込先」にて参加料の入金確認できること。
一次募集分は8月12日(土)、二次募集分は8月19日(土)。
- ・期日までに参加料の入金確認ができない場合、「申込取消し」として扱う(キャンセル待ち含む)。また、入金額が不足している場合は不足分を人数(またはチーム数)に換算し、該当数を「申込み取消し」とする。
- ・本大会(*5)の優勝者(団体戦の場合は優勝チームメンバー全員(*6))は、その種目およびレベル(*2)より上位種目にのみ出場できる(但し、1部を除く種目成立時に限る。また50歳以上の者は過去1年以内の実績を用いる。下記の例1と2を参照)。
- ・本大会(*5)で1勝以上した実績がある者(団体戦の当人の試合を含む)は、1勝以上した種目およびレベル(*2)より下位の種目に出場できない(但し、種目成立時に限る。下記の例3を参照)。

(*5)大谷地クラブ主催大会のこと。

(*6)団体優勝した大会で1ゲームも取れなかったチームメンバーを除く。

(例1)本大会(*5)の団体戦男子2部の優勝チームメンバー全員(*5)は、団体戦は1部、個人戦は2部以上に出場しなければならない。但し、団体優勝した大会で1ゲームも取れなかったチームメンバー(*6)は、優勝した大会と同一レベル(*2)の上位種目(個人戦3部)以上に減免する。

(例2)本大会(*5)の個人戦男子5部の優勝者は、団体戦は2部以上、個人戦は4部以上に出場しなければならない。

(例3)本大会(*5)の個人戦男子4部で1勝した者は、団体戦は3部、個人戦は5部以下に出場できない。

(注意) 13. 種目制限

下記の制限を無視して下位種目へ出場した者は、発覚した時点で失格とする。

個人戦1部：全国大会経験者の中学生(*6)

個人戦2部：全道大会ベスト8以上経験者の中学生(*6)

個人戦3部：全道大会経験者の中学生(*6)、全道大会ベスト8以上経験者の小学生(5~6年生)(*6)

個人戦4部：札幌市大会経験者の中学生(*7)、全道大会経験者の小学生(5~6年生)(*6)、
全道大会ベスト8以上経験者の小学生(3~4年生)(*6)

個人戦5部：6部に該当しない小学生および中学生、全道大会経験者の小学生(3~4年生)(*6)

個人戦6部：実練習日数が合計200日以内の小学生および中学生(*8)

大谷地クラブジュニアオープン 種目制限マトリックス表

	中学生	小学生 5~6年生	小学生 3~4年生	小学生 1~2年生	幼児
個人戦1部	全国大会 出場経験者(*6)	-	-	-	-
個人戦2部	全道大会 ベスト8経験者(*6)	-	-	-	-
個人戦3部	全道大会 出場経験者(*6)	全道大会 ベスト8経験者(*6)	-	-	-
個人戦4部	札幌市大会 出場経験者(*7)	全道大会 出場経験者(*6)	全道大会 ベスト8経験者(*6)	-	-
個人戦5部	○	○	全道大会 出場経験者(*6)	○	-
個人戦6部	初心者 (*8)				○

※「-」印は想定外だが出場することは制限しない。

※「〇〇大会経験者の～」は、本大会の参加者募集期間最終日に出場権を得ている者を含む。

※北海道大会および北海道大会は「全道大会」と同じ扱いとする。また、都府県の大会も「全道大会」と同じ扱いとする。なお、全十勝小学生オープン大会(本戦)は全道大会には含めない。

(*6)現在の学年よび年齢で参照。小学生～中学生は、個人戦(単)の成績が対象(過去全ての成績が対象)。

(例)小学生の時に全道大会出場の経験がある中学生は「個人戦3部以上」へ出場すること。

(*7)札幌以外は石狩管内大会など都道府県大会直前レベルの大会(全道～全国大会へつながらない大会を含む)。札幌市の学年別大会、経験別大会の最上位クラス(Sクラスなど)を含む。

(*8)実練習日数が合計200日以内の小学生および中学生。200日にはバドミントン教室や部活以外に家族や友人などと個人的に練習した日を含める。例えば、バドミントン教室などで週2日練習しているなら52週(約1年)×2年で208日と換算。週5日なら40週(約9ヶ月)で200日と換算。

14. 表彰 : 三位まで表彰する。 ※賞状と副賞がある

15. 組合せ : 主催者側で決め、大会3日前に大会ホームページに掲載する。

大会ホームページ <https://ooyachi.com/taikai/>

なお、組み合わせ(大会プログラム)は、大会当日に紙での配布はしない。

16. 競技規則 : 現行の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規程、並びに公認審判員規程による(但し、下記は独自規定とする)。

- ・ウェアは特に規定しない。トレーニングウェアなど運動しやすい服装可。
- ・背面表示またはゼッケンをつけること(所属名、氏名いずれか表記があれば可)。

17. 使用用具 : 使用シャトルは、スノーピーク(世界バドミントン連盟(BWF)検定公認球)

18. 競技方法 : ・21点3ゲーム(5～6部は15点3ゲーム)

- ・時間の都合で点数制限をする場合がある。
- ・各種目とも3～5人で「総当たり戦(または予選)」を行う。
- ・1人2試合以上出来るよう組み合わせを行うが、同じブロック内に棄権者がいる場合はこの限りではない。
- ・予選ブロックが4つ以上の種目は、各ブロック1位の者で決勝トーナメントを行い、三位決定戦も行う(シードの決め方は別記)。
- ・予選ブロックが3つの種目は、各ブロック1位の者で決勝トーナメントを行う(シードの決め方は別記)。
- ・予選ブロックが2つの種目は、各ブロック1位の者で決勝、2位の者で三位決定戦を行う。
- ・審判は、敗者主審、勝者線審で行い、勝者はもう一人の線審の手配を自己解決する。解決できない場合は大会事務局へ相談する。主審・線審を行う際は、プレーヤーからクレームが出ないよう注意すること。

<シードの決め方>

- ・大会をスムーズに進行するため、予め決勝トーナメントの組み合わせを定める。なお、予選の組み合わせはパソコンソフトにより自動作成される。

詳しくは、下記を参照すること。

https://ooyachi.com/taikai/Ooyachi_Club_Open_Tournament.pdf

19. その他の注意事項 :

- (1) 小学生以下の参加および中学生が1人で参加する場合は保護者が終日付き添うこと。中学生が複数名で参加する場合は、保護者や顧問など大人が同伴(または引率)すること。対応が難しい場合は参加を控えること。
- (2) 大会中の練習(ウォームアップ)は開場後～開会式前まで。円滑な大会運営のため空いたコートでの練習は禁止。なお、協賛業者による試打会などを行うコートはこの限りではない。
- (3) 傷害保険に加入のうえ参加すること。大会当日のケガや事故について主催者は一切責任を負わない。
- (4) お楽しみ抽選会について
当たった景品を渡す時点で選手本人がその場にいる場合のみ景品を受け取る権利がある。
- (5) 所属名/チーム名について
学校名での申込みを受け付けた場合、下記指標に沿って表記を統一する。
中、中学、中学校 → 「中学校」、小、小学校 → 「小学校」
 - ・札幌市以外の公立小中学校は「〇〇〇立〇〇〇学校」と表記
 - ・札幌市内の公立小中学校は「札幌市立」を省略
 - ・北海道立学校は「北海道」または「北海道立」を省略なお、私立学校、任意のチーム名は申込み通りの表記とする。
また、小中などの表記がなく学校名と判断できない場合は申込み通りの表記とする。
- (6) 【札幌市豊平区体育館】持ち物は1階競技室内に置くこと。持ち物が紛失しても主催者は一切責任を負わない。応援は1階競技室内で行うこと(選手以外も同様)。2階は立ち入り禁止で、応援、撮影、荷物置くなどのために入ることもできない。チームフラッグの設置/撤去の場合のみ可。
- (7) 【札幌市豊平区体育館】来場の際の交通手段について
会場は中央バス「月寒東3条19丁目」下車徒歩2分。会場の駐車スペースが少ないため、極力、公共交通機関か仲間の車に合い乗りでご来場下さい。車で来場する際、体育館東側(坂下)の臨時駐車場のみ駐車可能。会場の周辺道路や近隣の商業施設には駐車しないこと。車で来場した者の事故やトラブルに主催者は一切責任を負わない。
- (8) 本大会中および入賞者の写真撮影を行う。撮影した写真は大会後にホームページに公開(写真データのダウンロード可)する。写真公開について、申込責任者の同意はその者が申込みをする参加者全員の総意と判断する。
- (9) 参加申込みの個人情報、大会運営(開催前の組合せ掲載、大会結果の掲載を含む)と今後の大会開催の情報提供に利用し、それ以外の目的に利用しない。

20. ゼッケン作成 : 申込期間は参加募集期間と同じ。300 円/枚。

サービス ゼッケン作成ご依頼フォームは、LINE 公式アカウントから使用可能(*3)。

21. 問合せ先 : 問い合わせフォームは、LINE 公式アカウントから使用可能(*3)。

緊急の場合のみ 070-8402-5351 (大会事務局 横山)

(ご参考) 大谷地クラブオープン よくある質問 (FAQ)

<https://ooyachi.com/s/faq.html>

~~~~~  
<変更事項>

2023.07.15. 「13. 種目制限」の「個人戦5部」に「小学生3～4年生」の「全道大会出場経験者」を追加しました。

2023.08.05. 「3. 協賛」に「スマスピスポーツ」様を追記いたしました。

ご不要になったウェアなどを選手間で有効活用して頂くため、リサイクル品として大会会場で受け付けます。品物の授受は全て無料(ご提出も、受け取りも無料)。

子供用、大人用、男子用、女子用問わず、無料でご提供頂ける品物(対象品)を受け付け、欲しい方に無料で差し上げます。

ご自身の体に合わなくて着られなくなった、使わなくなった、好みが変わったなどの理由でご自宅のタンスや納戸に眠っている品物をこの機会にご持参頂き、その後、同じバドミントンを楽しむ仲間が有効活用できるようご協力頂けると幸いです。

品物をご提出下さる方には粗品をご用意してお待ちしております。

### <目的>

- (1) バドミントンを通して、エコとゴミの削減に貢献
- (2) ご自宅で滞留しているウェアなどの有効活用
- (3) 参加者と大会スタッフとのコミュニケーション向上

### <運営方法>

- (1) ご提出物の受付時間：競技開始後(9時半頃)～10時までに本部席へご持参下さい。

品物を確認させて頂き、受け取りを拒否させて頂く場合もありますので予めご了承下さい。

- (2) 展示及び受取り希望受付時間：10時～12時まで本部席などに展示して希望を受け付けます。

品物に番号を振り、受取り希望者は①品物の番号、②所属、③名前を紙に書きます。

- (3) 12時に引渡します。

希望者多数のものは抽選を行います。抽選は受取り希望者にお書き頂く紙を使って行いますので、試合中などで抽選時にその場にいない場合でも、当たった方にはあとでお渡しします。

- (4) 受取り希望者がいない品物は大会スタッフが持ち帰り、次回大会で活用させていただきます。

しかし、2大会で展示しても受取り希望者がいない場合は当方で処分させていただきます。

### <対象品>

競技用ウェア(シャツ、短パン、スカート)、Tシャツ、トレーニングウェア(ジャージ)、ウインドウォーマー(ウインドブレーカー)、ラケット、バドミントンシューズ、ラケットバッグ等

※学校名、チーム名、チームロゴが印刷されていないものに限る(YONEX などメーカー名はOK)。

※靴やウェアなどは大きな穴が開いていないものに限る。

※子供用、大人用は問いません。

※万が一、お受け取りになった品物が原因でケガや事故が起こった場合でも全て自己責任ですので、受取り希望者をご理解の上ご希望をお申し出下さい。

皆様のご協力とご支援をお願い致します。